



平成 30 年 7 月 14 日
福島地方気象台

梅雨明けに関するお知らせ

仙台管区気象台は、「東北南部は7月14日ごろ、梅雨明けしたとみられます」と発表しました。

東北南部は、太平洋高気圧に覆われて概ね晴れています。
東北南部では、向こう一週間も太平洋高気圧に覆われて晴れる日が多い見込みです。
このため、東北南部は、7月14日ごろに梅雨明けしたとみられます。

(参考事項)

平年の梅雨明け

東北南部 7月25日ごろ

昨年(平成29年)の梅雨明け

東北南部 特定しない

梅雨入りを発表した6月10日から7月13日までの降水量(速報値)と同期間の平年値(カッコ内)は、次のとおりです。

福島	90.0ミリ(178.9ミリ)	白河	158.0ミリ(221.9ミリ)
小名浜	182.5ミリ(192.2ミリ)	若松	63.0ミリ(176.2ミリ)
相馬	190.0ミリ(208.1ミリ)	郡山	127.5ミリ(190.4ミリ)
田島	82.5ミリ(182.9ミリ)		

(平年値は、1981年~2010年の観測値に基づくものです。)

(注意事項)

- ・梅雨は季節現象であり、その入り明けは、平均的に5日間程度の「移り変わり」の期間があります。
- ・梅雨の時期に関する気象情報は、現在までの天候経過と一週間先までの見通しをもとに発表する情報です。後日、春から夏にかけての実際の天候経過を考慮した検討を行い、その結果、本情報で発表した期日が変更となる場合があります。

問合せ先：福島地方気象台 電話 024-534-2161